



足羽小学校

学校だより

No. 4

令和6年5月15日（水）

TEL (0776) 35-3804

FAX (0776) 35-0654

<http://www.fukui-city.ed.jp/asuwa-e/>

スクールプランについて

学校だより1号で学校教育目標をお知らせしましたが、学校教育目標の実現に向けてスクールプランを作成しました。（裏面のスクールプランをご覧ください）

足羽っ子につけたい力を、①「失敗を恐れなくて、挑戦する力」②「自ら学び、探求していく力」③「自分を好きになり、相手を思いやる力」としました。①は、始業式および入学式で

子どもたちに話をしましたが、自分でやってみることが自信になったり、貴重な経験になったりします。②は、もっと知りたいことやできるようになりたいことなど、自分からやろうという気持ちで取り組むことで身につけていきます。③は、自分のよいところやちょっといやだなと思うところも含めて、自分を好きになり大事にすることで、相手も同じように大事にすることができます。（②と③については、全校朝礼で子どもたちに話をしたいと思います。）この3つの力をつけることで、たくましく未来を拓く児童の育成につながると考えています。これから学校生活や学習において、スクールプランにある具体的な取組を通して、この3つの力を育てていきたいと思ひます。

みらい ひら じどう
たくましく未来を拓く児童

みすか まな
②自ら学び、
たんきゆう ちから
探求していく力

しぶん す
③自分を好きになり、
あいて おも ちから
相手を思いやる力

しっばい おそ ちょうせん ちから
①失敗を恐れなくて、挑戦する力

あすわ こ ちから
足羽っ子につけたい力

交通安全教室

5月10日（金）に交通安全教室を行いました。1・2年生は道路の正しい歩き方、3年生は自転車の正しい乗り方について、お話を聞き実地訓練



をしました。実地訓練では教えてもらったことができるように、がんばっていました。これから命を守るために、交通安全に十分気をつけてほしいと思ひます。

初めての学習 ～3年生「外国語活動」・5年生「家庭科」～

3年生は、ALTのシル先生とクイズをしながら英語での言い方に慣れ親しんでいました。シル先生の発音をよく聞いて、上手に話していました。

5年生は、調理実習で青菜のおひたしとゆでいもに挑戦しました。悪戦苦闘しながらも班で協力して取り組んでいました。できた料理は、みんなでおいしく食べました。



令和6年度 福井市足羽小学校スクールプラン

＜福井市学校教育目標＞
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」

＜福井市教育方針＞
学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり

＜光陽中学校区教育＞
今日的な教育課題の解決に向けて連携を深める

＜学校教育目標＞
「生きる力」を身に付け、たくましく未来を拓く児童の育成



＜めざす児童像＞
○すすんで学びよく考える子
○すすんで助け合い思いやりのある子
○すすんできたえがんばりぬく子

＜めざす学校像＞
○児童にとって【楽しい学校】
○保護者にとって【安心安全な学校】
○教職員にとって【働きたいのある学校】

＜教師の願い＞
・自ら学び、探究していく子
・自分を好きになり、相手のことも認め、思いやる子

＜保護者・地域の願い＞
・明るくあいさつができる子
・思いやりのある優しい子
・自分で考え行動する子

＜児童の実態＞
・与えられた課題や役割を真面目に取り組む
・明るく元気で、あいさつがしっかりできる
・人前で発表するなど、自己表現するのが苦手
・気持ちの切り替えがうまくできず、自己肯定感も低い

＜研究主題＞ 主体的に学ぶ児童の育成 ～ みんなが分かる授業を目指して ～

＜足羽っ子につけたい力＞ ① 失敗を恐れずに、挑戦する力 ② 自ら学び、探求していく力 ③ 自分を好きになり、相手を思いやる力

重点目標

確かな学力の育成

- 「わかった」「できた」「やってみよう」と思える授業づくり
- 主体的・協働的な学びの充実
- 基礎・基本の確実な定着

豊かな心の育成

- 自己肯定感や自己有用感を高める
- 相手を認め、思いやる心の育成
- 難しいことにもあきらめず、積極的に挑戦する心の育成

健やかな心身の育成

- 心身共に健康で、安全に過ごす生活習慣の確立
- 情報モラル教育の推進
- 自己実現につながるキャリア教育

家庭・地域との連携

- 家庭、地域とともに「ふるさと足羽」を愛する子の育成
- 一人一人に応じた丁寧な支援
- 丁寧な説明や情報発信

具体的な取組

- ・学ぶ楽しさが実感できる授業づくりを行う。
→課題設定や展開の工夫、振り返りの活用
- ICTや思考ツールの活用
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業
- ・目的や課題に応じてペア・グループ学習を導入する。
- ・「足羽スタンダード」を徹底し、学習ルールの定着を図る。
- ・自学ノートを活用した自主学習や読書を推進し、家庭学習の定着を図る。

- ・特別活動や行事を中心に他者との交流を図り、自己肯定感や自己有用感をもてるようにする。
(縦割り活動や係・委員会活動など)
- ・道徳教育や人権教育を充実し、多様な考え方に触れる中で、よりよい人間関係を築く力を育成する。
- ・教師の温かい言葉かけや励ましを通して、レジリエンスやポジティブシンキングを高める。
- ・毎月のアンケートや個人面談による児童理解を図り、いじめや不登校の未然防止に努める。

- ・「中学校区家庭教育スタンダード」を活用し、家庭と連携して生活習慣の定着を図る。
- ・目や歯の健康、食習慣などの指導を通して、健康教育の充実を図る。
- ・体育の授業や体育的行事を通して、運動に取り組む習慣を身につける。
- ・避難訓練等を通して、自分の安全を自分で守る能力を身につける。
- ・情報モラル教育やスマートルールを徹底し、ネット活用能力を高める。
- ・キャリア教育を推進し、夢や希望を育む。(自然体験や社会体験など)

- ・豊かな自然、歴史的な資源、地域の人材を積極的に活用し、地域と関わる教育活動を推進する。
- ・園小中連携のほか、地域の広い世代との交流の充実を図る。
- ・支援が必要な児童に対して、その子に合った適切な支援をする。
→共通理解を図り、チームで対応
- 保護者・外部機関との連携
- ・教育活動についての詳細をおたよりなどで周知する。また、成果などの情報を学校だよりやホームページで発信する。

数値目標

- ・授業がよくわかる 85%以上
- ・自分の考えをもち、聞いたり話し合ったりしている 85%以上
- ・年間の図書貸出数 10,000冊以上

- ・学校が楽しい 90%以上
- ・みんなで何かをするのは楽しい 90%以上
- ・道徳の時間には考えを深めることができた 90%以上

- ・学校・学級のルールを守っている 80%以上
- ・スマートルールを守っている 80%以上
- ・栄養や健康について考えることができた 90%以上
- ・将来の夢や目標をもつ 90%以上

- ・ふるさと福井(足羽)を大切にしたいという気持ちをもっている 90%以上
- ・足羽地区を生かした学習と地域に向けた成果の発信を行った 90%以上

＜業務改善のための取組＞
・ノー残業デー(水曜日)における18時退庁の徹底
・会議等の精選並びに終了時刻の設定
・繁忙期における業務推進日の設定
・職員の連絡等においてグループウェアの活用
・学校行事等の見直しと精選
・学校運営支援員の活用